

< 資料提供 >  
令和4年5月26日  
県民文化スポーツ部文化振興課  
担当：山本 重則  
内線：3842  
外線：076-225-1372

## 令和4年度石川県職員（県立歴史博物館学芸員） 採用選考試験の実施について

令和4年度石川県職員（県立歴史博物館 学芸員）採用選考試験を次のとおり行います。

1 採用予定人数  
県立歴史博物館学芸員（日本近世史） 1名

2 受付期間  
令和4年5月26日（木）～6月17日（金）

※6月17日までの消印有効

3 受験資格、提出書類、試験の日時、場所及び方法

別添、令和4年度石川県職員（県立歴史博物館学芸員）採用選考試験案内をご覧ください。

4 問い合わせ・受験申込書提出先

金沢市出羽町3番1号 石川県立歴史博物館 TEL 076-262-3236

# 令和4年度 石川県職員（県立歴史博物館 学芸員）採用選考試験案内

令和4年5月26日  
石 川 県

令和4年度石川県立歴史博物館学芸員採用選考試験を次のとおり実施します。

## 1 受付期間

令和4年5月26日（木）～令和4年6月17日（金）消印有効

## 2 採用予定人数及び職種

職 種	職 務 内 容 等	採用予定人員
学芸員 （日本近世史）	県立歴史博物館などにおいて、日本近世史に関する調査収集や展覧会の企画立案、普及啓発に関する専門業務	1名

## 3 応募資格要件

### (1) 学歴

学校教育法による大学（短期大学を除く）、又は大学院で日本近世史に関する専門課程を卒業（修了）した者、又は令和5年3月31日までに卒業（修了）見込みの者で、日本近世史を専攻した者

(2) 博物館法に定める学芸員資格を有する者、又は令和5年3月31日までに取得見込みの者

(3) 年齢 昭和38年4月2日以降に生まれた者

(4) 欠格条項 地方公務員法第16条に規定する次の欠格条項に該当する者は応募できません。

- ① 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ② 石川県職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
- ③ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

## 4 応募必要書類

- (1) 令和4年度石川県職員（県立歴史博物館学芸員）採用選考試験申込書（別添様式）・・・ 1通
- (2) 自己紹介書（別添様式）・・・ 1通
- (3) 大学卒業（又は見込）証明書又は大学院修了（又は見込）証明書・・・ 1通
- (4) 学芸員資格取得（又は見込）証明書・・・ 1通
- (5) 業績一覧（別添様式）・・・ 1通
- (6) 主要論文（卒業論文、修士論文を含む）の写し・・・ 2編各2部

## 5 応募方法

- (1) 応募必要書類の提出は、石川県立歴史博物館総務課あてに郵送又は持参してください。
- (2) 郵送する場合は、封筒の表に「学芸員申込」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。
- (3) 応募締切後、7月12日（火）までに書類審査結果及び試験日程等を郵送で通知します。  
（7月12日（火）までに通知が届かない場合は、必ず連絡願います。）
- (4) 提出された応募書類は、返却しません。

## 6 選考方法

区 分	審査種目	配 点	内 容
書類審査	業績一覧 主要論文	250点	職務に必要な能力や意欲について、提出された業績一覧及び主要論文により審査します。
第1次試験	書類審査合格者に対し、次により行います（7月下旬から8月上旬頃実施）。		
	小論文 （90分）	250点	博物館学に対する理解度、思考力及び文章による表現力について論文試験を行います。
	適性検査	—	職務の遂行に必要な素質及び適正について検査を行います。 <small>（注）適性検査の結果は、第2次試験の面接の参考として使用します。</small>
第2次試験	第1次審査合格者に対して、次により行います（8月上旬から8月中旬実施）。		
	面接試験	500点	主として人物について、個別面接により試験を行います。

## 7 採用予定時期

採用が内定した者は、原則として令和5年4月以降に採用され、石川県立歴史博物館に勤務することとなります。ただし、令和5年3月31日までに応募資格要件における学歴要件を満たさなかった者又は学芸員の資格が取得できなかった者は採用されません。

## 8 選考結果の開示

この選考結果については、石川県個人情報保護条例第23条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができます。

なお、電話、はがき等による請求はできませんので、受験者本人が本人宛の通知書（石川県立歴史博物館が発した本件に係る通知書）又は自動車運転免許証、旅券等官公署の発行する写真貼付の証明書、その他本人であることを確実に証明できる書類を持参の上、あらかじめ連絡の上、県の休日を除く日の午前9時から午後5時までの間に開示場所へお越しく下さい。

区 分	開示請求できる者	開示内容	開示期間	開示場所
書類 審査	書類審査 不合格者	当該審査・試験 の点数及び順 位	合格発表の 日から起算 して1カ月 間	石川県立歴史博物館総務課 （金沢市出羽町3番1号）
第1次 試験	第1次試験 不合格者			
第2次 試験	第2次試験 不合格者			

## 9 給与等の待遇

### (1) 初任給

採用時の年齢	給料月額+地域手当
22歳(大学卒)	約201,900円
30歳(大学院卒 職務経験6年)	約269,900円
40歳(大学院卒 職務経験16年)	約307,200円

(注) この額は、令和4年4月採用者のもので、金沢市内に勤務した場合の地域手当を加算した額となっています。人事委員会勧告に基づき改定されることがあります。

### (2) 諸手当

期末手当、勤勉手当、扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当等が、それぞれの支給要件に応じて支給されます。

### (3) 勤務時間等

4週8休制の勤務体制となっています。

また、休暇は、年次有給休暇(年間20日、採用1年目は採用月に応じ2~15日)のほか夏期休暇などの休暇が付与されます。

### (4) 福利厚生

健康の維持・増進のための各種健康診断、給付・貸付事業を行う共済制度及び互助会制度等があります。

## 10 問い合わせ先(申込書の請求先及び必要書類の提出先)

石川県立歴史博物館 総務課

〒920-0963 石川県金沢市出羽町3番1号 TEL:076-262-3236

石川県立歴史博物館ホームページ <https://ishikawa-rekihaku.jp/>

### ☆☆石川県立歴史博物館が求める職員像☆☆

当館の魅力向上と活性化に向け、次のような人材を求めています。

- 石川県の歴史と文化に係る新たな価値を創出できる調査研究能力を持つ人材
- 石川県の歴史と文化の魅力を広く発信する展覧会や教育事業を企画立案できる人材
- 業務に責任感を持って従事するとともに、高いコミュニケーション能力を持つ人材

※ 受付年月日	※ 受付番号

令和4年度石川県職員(県立歴史博物館学芸員)採用選考試験申込書

石川県立歴史博物館

ふりがな 1 氏 名		2 性 別 男 ・ 女	4 試験区分 学芸員	写真欄 ・この欄には、最近6か月以内に撮影した脱帽、正面向きで背景のない上半身の4.5cm×3.5cmの写真をとれないように写真の裏面全体にのりをつけて貼ってください。 ・裏面に氏名、生年月日を記入してください。
			5 受験地 金沢市	
3 生年月日	昭和・平成 年 月 日生			
6 現住所	〒 (TEL - - ) (携帯電話 - - )			
7 合格通知先 (現住所と同じ場合は同上と記入してください。)	〒 (TEL - - )			

8 学 歴 (最終学歴と高等学校以後の学歴を順に記入してください。予備校を除く。)

学 校	学部(学類)・研究科	学科(コース)・専攻	所在地(市区町村名まで)	修学状況 (令和:R、平成:H、昭和:S)
最終学歴			都道 市区 年 月入学 卒業 学年 府県 町村 月入学 月中退 在学中	
その前			都道 市区 年 月入学 卒業 府県 町村 月入学 月中退	
その前			都道 市区 年 月入学 卒業 府県 町村 月入学 月中退	
高等学校			都道 市区 年 月入学 卒業 府県 町村 月入学 月中退	

9 職 歴 (自家営業を含め、今までの職歴を記入してください。職歴がない場合は斜線を引いてください。)

勤務先(部課名まで)	職務内容	従事した業務	所在地(番地まで詳しく)	在職期間Ⅰ (令和:R、平成:H、昭和:S)	在職期間Ⅱ
現在の勤務先				年 月から	合計 年 月 年 月
その前				年 月から 年 月まで	年 月
その前				年 月から 年 月まで	年 月
その前				年 月から 年 月まで	年 月
その前				年 月から 年 月まで	年 月

(注) 在職期間Ⅱの欄には、職務経験期間を記入してください。なお、現在在職中の人は、令和5年3月末日現在の見込で期間を記入してください。1月未満の日数がある場合は切り捨てて記入してください。

10 免許、資格等 (運転免許、学芸員等保有する資格は、取得見込みも含め、必ず記載してください。)

名 称	段 級 位 等	取 得 見 込	発 行 者
		年 月 取得 取得見込	

11 賞 罰 (賞罰について記入してください)

年号	年	月	賞 罰

私は、令和4年度石川県職員(県立歴史博物館 学芸員)採用選考試験を受験したいので申し込みます。  
なお、私は試験案内に掲げてある受験資格をすべて満たしており、また、この申込書のすべての記載事項に相違ありません。

令和 4 年 月 日 氏 名 (自署のこと)

- 記入上の注意
- ※印欄(受付年月日及び受付番号)を除き、黒インク又は黒ボールペンで丁寧に記入してください。
  - 数字は算用数字を用いてください。
  - 合格通知等は、「7 合格通知先」へ行きます。

# 自己紹介書

令和4年 月 日記載

石川県立歴史博物館

受験番号	(記載しなくてよい。)		ふりがな	性別	生年月日		令和4年4月1日現在
			氏名	男・女	昭和・平成 年 月 日生		歳
最終学歴	学校	学部	学科	在学期間		卒・中退等	専攻
				年 月から 年 月まで		卒業(修了) 卒業(修了)見込 中退	
最終の勤務先	勤務先(部、課、係まで)		所在地		在職期間		職名
					年 月から 年 月まで ( 年 カ月間)		
	勤務先内容						
従業事務内容							
志望理由	(石川県を志望する具体的理由をご記入ください(U・Iターン希望等。))						
職務関連スキル	(令和4年度石川県職員(県立歴史博物館学芸員)採用選考試験申込書の「10 免許、資格等」のほか、あなたが保有するICTやパソコン操作、語学等、歴史博物館の職務に活かせると思われる特技、スキルを記入してください。)						
自己分析	(あなたの性格、セールスポイント等について記入してください。)						
職場、地域等における活動	(ボランティア、クラブ活動等でのあなたの役割等について記入してください。)						

記入しないでください →

※ この用紙は、該当する項目のすべてについて記入し、申込書に添えて提出してください。

※ この用紙は、あなたをPRするためのものです。記載された内容は、審査の対象となりますから正確に記載してください。

## 業 績 一 覧

A4版用紙の右上に氏名と頁数（NO1～）を記載し、以下、内容別に横書き・新規順に記載してください。

### 1. 研究

※ 編著書、学術論文、報告書、資料目録、図録など項目を示し記載。査読論文の場合、タイトルに下線表記してください。

- ① 著者名
- ② タイトル ※書籍の場合は分担部分タイトル
- ③ 所収先（雑誌名又は書籍名）
- ④ 巻号数
- ⑤ 発行・出版元
- ⑥ 頁数
- ⑦ 発行年月 ※西暦表記
- ⑧ そのほか（受賞など）

#### 【記載例】

〈編著書〉

石川太郎「加賀藩の政治と文化」能登次郎編『石川の歴史』金沢出版 38～42頁  
2017年8月

〈学術論文〉

石川太郎「一向一揆の研究」『日本歴史研究誌』4巻3号 日本歴史学会 1～12頁  
2018年3月

### 2. 学会発表

- ① 発表者名
- ② タイトル
- ③ 発表会名
- ④ 発表場所
- ⑤ 発表年月

#### 【記載例】

出羽一郎・石川太郎・広坂次郎「能登の古墳文化」北陸考古学会年会 金沢大学  
2017年6月

### 3. 共同調査研究など

- ① 調査名称
- ② 調査主体
- ③ 調査研究責任者の職・氏名
- ④ 実施期間
- ⑤ 参画のかたち
- ⑥ 活動内容

#### 【記載例】

「石川県における製塩土器の分布」石川県立歴史博物館 学芸部長 石川太郎  
2016年4月～2017年3月 能登地区調査担当 遺跡の踏査、採集遺物の分類・整理・  
実測

### 4. 展示・教育など博物館活動

- ① 事業名
- ② 実施期間
- ③ 担当業務

#### 【記載例】

石川県立歴史博物館特別展「明治維新」 企画担当 2018年8月1日～9月5日

## 石川県職員（県立歴史博物館 学芸員）採用選考試験を受験される皆様へ

令和4年度の試験を受験される方は、以下の点に留意してください。

### 1 体調不良の方

新型コロナウイルス感染症など（学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症）に罹患し治癒していない方、また、①発熱、②軽度であっても咳などの風邪の症状が続く、③強いだるさ（倦怠感）、④息苦しさ（呼吸困難）のいずれかの症状があつて新型コロナウイルスの感染が疑われる方は、他の受験者への感染の恐れがあるため、当日の受験を控えていただくようお願いいたします。なお、これを理由とした欠席者向けの試験の再実施は予定しておりません。

### 2 当日の検温

試験当日は検温をしてから会場にお越しください。会場にて体調不良が認められる方については、別室受験となる場合があります。

### 3 マスクの着用

試験当日は、新型コロナウイルスの感染予防のため、正しいマスクの着用をお願いするとともに、試験室に入室する際は、試験室前に備え付けられた消毒液で手指を消毒してから入室してください。

なお、試験時間中の写真照合の際には、試験係員の指示に従い、マスクを一時的に外してください。また、携帯用手指消毒液アルコールをお持ちの方は、持参しても差し支えありません。

### 4 試験室の換気

試験室は換気のため、適宜、窓やドアなどを開けることがあります。  
室温の高低に対応できるよう、服装にはご注意願います。

### 5 密集の回避

昼食をとる際や、休憩の際は密集を避け、会話は控えてください。

### 6 接触確認アプリの活用

新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の活用を推奨します。

※今後、新型コロナウイルスの感染状況により、上記以外にも何らかの対応をお願いすることがありますが、ご理解とご協力をお願いします。

なお、県立歴史博物館ホームページにおいて最新の情報を掲載しますので、受験される方は必ずご確認ください。